

JMRC 東京ラリー一部会 2022 年 総会 & 運営委員会 議事録

開催日 : 2022 年 1 月 15 日(土)15:00~16:00

場所 : Teams によるオンライン開催

参加者 : 10 名 以下、敬称略(クラブ)

宮城部会長(TR-8)、後藤副部会長(MSCC)、宇田川副部会長(TR-8)、会計安田(FQRC)、事務局高梨(RSCC)、河野(TMSC)、渡辺(TR-8)、下村(TR-8)、東(UTAC)、大川(かちかち山)

<議決権の成立>

東京ラリー一部会登録 10 クラブ中、出席 6 クラブにより、過半数に達し、議決権成立とした。

議題:<総会>

- ① 2021 年度事業報告、および会計報告
- ② 2022 年度役員人事
- ③ 2022 年度事業計画、および予算案

<運営委員会>

- ① オフィシャル体験会について
- ② 一般のラリーファンをターゲットにした新形式のオンラインセミナーの実施検討

議事内容:

<総会> 別紙資料参照

① 2021 年度事業および会計報告

宮城部会長より 2021 年度の活動報告が行われ、本会で承認された。

会計 安田より 2021 年度決算報告が行われ、本会で承認された。

② 2022 年度役員人事

以下、2021 年度より留任する事、本会にて承認された。

部会長:宮城孝仁 副会長:後藤茂行、宇田川賢 会計:安田真 事務局:高梨也 監査:黒田彰

③ 2022 年度事業計画および予算案

宮城部会長より 2022 年度の活動計画が発表され、本会で承認された。

会計 安田より 2022 年度予算案が提出され、本会で承認された。

以上、2022 年 総会を終了した。

＜運営委員会＞

① オフィシャル体験会について

東日本MSCC(5月)、TR-8(10月)で行う予定

② 全日本ラリー選手権 東選手を囲んでの座談会について

日時:2月26日(土) 15-17時 Web会議方式 対象:学生選手や若手(ラリーに限定せず)をメイン

③ その他

・WRC開催、トヨタは11月をラリー月間とし、啓蒙活動を行うが、東京ラリー部会の協力について今後検討。

・東京でSSラリーを開催する話は詳細未定。

・細尾峠でのSSラリー開催を是非復活させたい。

以上

作成:事務局 高梨

2021年12月31日

1. 競技会への主催協力

◎~~世界ラリー選手権~~

~~11月11～14日 TMS C 愛知、岐阜~~

◎全日本ラリー選手権

~~2月5～7日 MSC C 群馬~~

6月11～13日 JAC&MOSCO 58台 群馬

10月15～17日 MCSC 66台 岐阜

◎東日本ラリー選手権

5月15～16日 MSC C 57台 群馬

※群馬戦併設

10月23～24日 TR-8 46台 長野

※長野戦併設

2. セミナー

WRCが中止になり、新規企画及びリアルのセミナーは来年に持ち越し

◎オフィシャルオンラインセミナー

初心者を実戦のラリーでオフィシャルを体験してもらうための
事前説明のセミナー

10月18日（月）地区戦のTR-8の前にオンラインで実施

3. 上級救命講習会

コロナ感染防止策を講じ、11月21日（日）に開催

4. ネットワークの構築

セミナーの受講者に対して、継続的に各種情報を提供するネットワークを構築。
特にオフィシャルでの参加情報を提供し、最終的にはクラブへの加入を促す。
※上記については作業中。22年度からの稼働を目指す

5. 第三級陸上特殊無線技士免許の資格取得講習会

モスラ協会、JMRC関東ラリー部会と連携し、8月28日（土）に開催。
23名参加が参加し、全員合格し資格取得

6. その他

○役員会・運営委員会等の開催

○JMRC関東ラリー部会に部会長（西井氏）、役員（安田氏）、
運営委員（宮城氏、桑原氏）監査（高梨氏）計5人の派遣

○JMRC東京支部 運営委員（宇田川氏、渡辺氏）の派遣

以 上

2021年12月31日

1. 競技会への主催協力

- ◎世界ラリー選手権
11月10～13日 T M S C 愛知、岐阜
- ◎全日本ラリー選手権
6月10～12日 J A C & M O S C O 群馬
10月14～16日 M C S C 岐阜
- ◎東日本ラリー選手権
~~2月4～6日 M S C C 群馬~~
※A P R C戦併設 ※コロナのため中止
10月22～23日 T R - 8 長野
※長野戦併設
- ◎J M R C群馬ラリーシリーズ
5月14～15日 M S C C 群馬

2. セミナー

- ◎新企画 ラリー観戦者講座（仮称）
にわかラリーファンのための観戦者向けの説明会
- ◎新企画 現役選手を囲んでの座談会
現役選手のナマの声を聴く本音の座談会
- ◎オフィシャル体験会
初心者を実戦のラリーでオフィシャルを体験してもらう
M S C C, T R - 8 で実施を検討
- ◎S S ラリー体験会
関東工大で実施予定（時期調整中）B ライ講習会、実技も含め開催

3. 第18回上級救命講習会

第17回2021年11月開催との間隔を考慮し、2022年夏以降に開催予定。
L S Oとの共催による講習会も別途、検討中。

4. 無線技能の向上

モスラ協会と連携し、無線使用の技術向上のための施策立案

5. ネットワークの構築

セミナーの受講者に対して、継続的に各種情報を提供するネットワークを構築。
特にオフィシャルでの参加情報を提供し、最終的にはクラブへの加入を促す。

6. その他

- J M R Cへの加入促進事業への協力
- 役員会・運営委員会等の開催
- J M R C関東ラリー部会に部会長（西井氏）、役員（安田氏）、
運営委員（宮城氏、桑原氏）監査（高梨氏）計5人の派遣
- J M R C東京支部 運営委員（宇田川氏、渡辺氏）の派遣

以 上

令和3年度(2021)決算報告書

(自令和3年1月1日 ～ 至令和3年12月31日)

JAF関東地域クラブ協議会

東京支部ラリー部会

収 支 計 算 書

支 出 の 部		収 入 の 部	
科目	金額	科目	金額
ラリーセミナー(TR8)	20,000	部会補助金	100,000
ラリーセミナー(上級救命)	40,486	ラリーセミナー参加収入	0
HP管理費	5,000	救命講習会参加収入	35,000
会場費(2/1総会)	0	雑収入	5,000
会議費	0	受取利息	2
振込手数料	0		
(小 計)	65,486		
収支差額	74,516		
(合 計)	140,002	(合 計)	140,002

貸 借 対 照 表 (令和3年12月31日現在)

科目	金額	科目	金額
現金	14,789	前期繰越収支差額	314,097
普通預金	419,704	未払金	45,880
	0		
		収支差額	74,516
(合 計)	434,493	(合 計)	434,493

次期繰越収支差額 388,613 円

預金内訳
三菱UFJ銀行 巣鴨支店 普通預金 419,704 円

上記の通り相違ありません。

令和 4年 1月 日 部会長 宮城孝仁

令和 4年 1月 日 監事 黒田彰

令和4年度(2022)運営費予算

J A F 関東地域クラブ協議会
東京支部ラリー部会

科目	令和3年度予算	令和3年度実績	令和4年度予算	備考
部会補助金	100,000	100,000	100,000	
受取利息	2	2	2	
セミナー収入	55,000	35,000	50,000	
ライセンス講習会	50,000	0	50,000	
救命講習会	60,000	0	60,000	
雑収入	0	5,000	0	
(収入小計)	265,002	140,002	260,002	
ラリーセミナー事業費	100,000	20,000	100,000	
ライセンス講習会事業費	60,000	0	60,000	
救命講習会事業費	65,000	40,486	65,000	
渉外費	5,000	0	5,000	
旅費交通費	10,000	0	10,000	
通信費	2,000	0	2,000	
会議費	2,000	0	2,000	
会場費	4,000	0	4,000	
印刷費	2,000	0	2,000	
雑費	2,000	0	2,000	
振込料	660	0	660	
HP管理費	10,000	5,000	5,000	
(支出小計)	262,660	65,486	257,660	
収支差額	2,342	74,516	2,342	
前期収支差額繰越金	314,097	314,097	388,613	
収支差額	2,342	74,516	2,342	
次期繰越収支差額	316,439	388,613	390,955	